



市民公開講座

# がんサロンを もっと利用しませんか

## 病院と家庭をつなぐ第3の場所の役割とは

日時

2025年

8月3日(日)

13:00~16:00

(開場 12:30)

参加費無料・事前申込み不要

がんサロン活動をより広く知るとともに、多様な開催形式や目的があることを知り、理想的な利用方法を学びましょう。

がんサロン主催者にはサロンを継続するための工夫、支援活動、さらに医療者と患者・家族が協働して作る理想的ながん医療環境を考えるきっかけを作りましょう。

プログラム

13:00~13:30 基調講演  
松岡 宏 (藤田医科大学 総合消化器外科教授)  
「がんサロンの必要性と患者家族支援の紹介」

13:30~14:30 がんサロン主催者の紹介  
●しゃべくりAYA ●がんカフェ“ほっと”  
●ぬくたあカフェ  
●がん無料相談事業tomoniなごや  
●TOTONOU ●LINKOS

14:45~16:00 座談会  
医療者と患者家族が共に作るがん医療環境とは  
●テーマ1 がんサロンを継続するための工夫  
●テーマ2 PPI(患者市民参画)などの患者協働活動について



会場

栄ガスビル ガスホール

名古屋市中区栄3丁目15-33



主催: NPO法人愛知キャンサーネットワーク  
<https://www.aichi-cancernetwork.com/>  
[info@aichi-cancernetwork.com](mailto:info@aichi-cancernetwork.com)



# がんサロンとは？

患者サロンとは、患者やその家族など、同じ立場の人が、がんのことを気軽に本音で語り合う交流の場のことで、最近、患者会の少ない地域でも広まってきています。最近では、患者や市民の要望を受けて、がん診療連携拠点病院など医療機関の中や公民館などに患者サロンを設置する病院や自治体もふえています。そのため、運営の仕組みはさまざまで、患者や家族が主体になっているところもあれば、医療者を中心に活動しているところもあります。また、両者が協力しながら運営しているサロンもあります。



(国立がん研究センターがん情報サービスより引用)

## ★愛知がんネットワークについて★



Check !



愛知がんネットワークは、愛知県内の各医療機関のメディカルスタッフ（医師、薬剤師、看護師、検査技師、歯科衛生士、事務等）の情報交換と情報共有を行うなかで、標準的ながん薬物療法を遂行できる体制を構築すること、また、臨床研究や臨床試験を行って新たな治療や支持療法を開発すること、そして、その成果を学会・論文・ホームページ等で発表して適正ながん診療の推進を行っていくことを目的に活動しております。さらに、がん診療に関する一般の皆さんの理解を深めてもらうため、がん診療に関する市民公開講座（県民公開講座）開催など各種啓発プログラムも随時実施して、一般の皆さんへの啓発も進めております。